

県内景況、停滞感続く

原材料等コスト上昇、人手不足感継続等先行き不透明

～景況 DI 値前月比 28.9 ポイント低下、前年同月比 34.2 ポイント低下～

*DIとは景気の動きをとらえるための指標。「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

1. 8月鳥取県内の中小企業景況

売上（受注）高 製造業では、DI 値前月比で26.3ポイント低下、前年同月比でも15.8ポイント低下。非製造業では、前月比で5.2ポイント上昇、前年同月比では15.7ポイント低下。

在庫数量 製造業では、DI 値前月比で同水準、前年同月比では10.5ポイント低下。非製造業では、前月比で8.4ポイント低下、前年同月比でも25.0ポイント低下。

販売（受注）価格 製造業では、DI 値前月比、前年同月比ともに同水準。非製造業では、DI 値前月比で10.6ポイント上昇、前年同月比でも15.8ポイント上昇。

取引条件 製造業では、DI 値前月比、前年同月比ともに5.3ポイント低下。非製造業では、前月比、前年同月比ともに5.3ポイント上昇。

収益状況 製造業では、DI 値前月比、前年同月比ともに31.6ポイント低下。非製造業では、前月比で5.2ポイント低下、前年同月比でも31.5ポイント低下。

資金繰り 製造業では、DI 値前月比、前年同月比ともに26.3ポイント低下。非製造業で同水準、前年同月比では5.3ポイント低下。

雇用人員 製造業では、DI 値前月比で5.2ポイント上昇、前年同月比でも10.5ポイント上昇。非製造業では、前月比で15.8ポイント上昇、前年同月比では10.5ポイント低下。

景況 製造業では、DI 値前月比、前年同月比ともに31.6ポイント低下。非製造業では、前月比で26.3ポイント低下、前年同月比でも16.8ポイント低下。

県内中小企業の景況は、全業種景況 DI 値は、前月比で28.9ポイント低下、前年同月比でも34.2ポイント低下となった。製造業では、一般食料品、繊維・同製品、印刷関連などで原材料等コストが上昇しており収益を圧迫している。また一般機器や電気機器造業で米中貿易摩擦の影響を受けている業種もみられた。非製造業では、一部業種で消費税増税前の駆け込み需要もみられたが、全体的に消費は低迷しており、増税後の消費マインドの冷え込みも懸念される。また多くの業種で人手不足感は払しょくされず、県内の景況は、依然停滞感が続いており、先行きも不透明。

2. 企業倒産（㈱帝国データバンク調べ）

8月の全国倒産は、件数669件、負債総額837億2,100万円（負債総額1,000万円以上）で、件数は3カ月ぶりの前年同月比減少、負債総額は3カ月連続の前年同月比減少となった。主因別では、不況型倒産は530件、構成比は79.2%を占めた。負債規模別では、負債5,000万円未満の倒産は427件、構成比は63.8%を占めた。

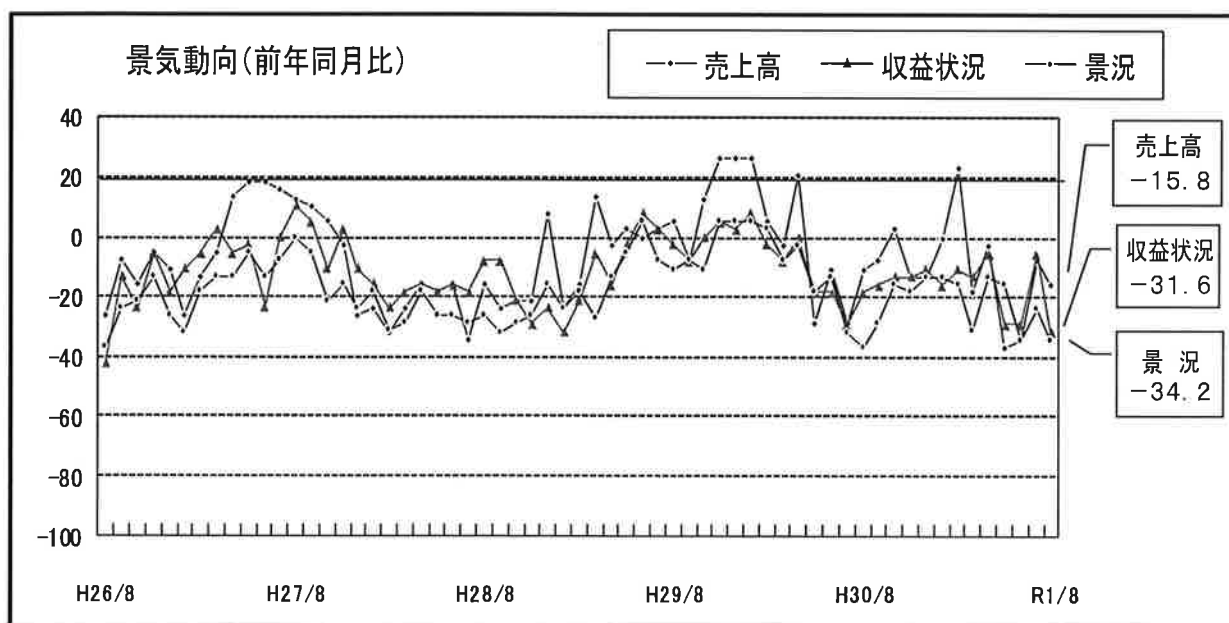
一方、8月の鳥取県内企業倒産は、件数0件（前月2件）、負債総額は0円（前月1億3,500万円）となり、鳥取県で倒産が発生しなかったのは、2019年5月以来3カ月ぶりとなった。

3. 労働情勢（鳥取労働局職業安定課調べ「労働市場月報7月分」）

鳥取県の7月の有効求人倍率（パートを含む速報値）は1.72倍（季節調整値）（全国有効求人倍率は1.59倍）で、前月を0.03ポイント下回った。各所別有効求人倍率では、鳥取所1.44倍、米子所1.99倍、倉吉所1.74倍となった。新規求人倍率（パートを含む速報値）は2.50倍（季節調整値）で、前月を0.16ポイント下回った。

新規求人数は、前年同月比13.6%増加し、有効求人数は10.0%増加となった。産業別に前年同月で比較すると、建設業（15.6%）、卸売業・小売業（11.0%）、医療・福祉（27.8%）、サービス業（40.8%）、公務・その他（33.3%）等で増加した。

新規求職者数は、前年同月比13.1%増加し、有効求職者数も5.7%増加した。パートタイムの有効求人倍率（原数値）は1.79倍で、前年同月を0.01ポイント上回った。新規求人数は15.9%増加した。



8月の中小企業景況

前月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	15.8%	42.1%	-26.3 -26.3	36.8%	31.6%	5.2 -10.5	26.3%	36.8%	-10.5 -18.4
(2) 在庫数量	10.5%	10.5%	0.0 10.5	8.3%	16.7%	-8.4 -0.1	9.7%	12.9%	-3.2 6.4
(3) 販売価格	5.3%	5.3%	0.0 -5.3	21.1%	10.5%	10.6 0.1	13.2%	7.9%	5.3 -2.6
(4) 取引条件	0.0%	5.3%	-5.3 -5.3	5.3%	0.0%	5.3 0.0	2.6%	2.6%	0.0 -2.6
(5) 収益状況	0.0%	31.6%	-31.6 -0.1	21.1%	26.3%	-5.2 -10.5	10.5%	28.9%	-18.4 -5.2
(6) 資金繰り	0.0%	26.3%	-26.3 -15.8	10.5%	10.5%	0.0 0.0	5.3%	18.4%	-13.1 -7.9
(7) 設備操業度	10.5%	31.6%	-21.1 -5.3						
(8) 雇用人員	10.5%	5.3%	5.2 5.2	15.8%	0.0%	15.8 15.8	13.2%	2.6%	10.6 10.6
(9) 景 況	0.0%	31.6%	-31.6 5.2	10.5%	36.8%	-26.3 0.0	5.3%	34.2%	-28.9 2.2

前年同月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	15.8%	31.6%	-15.8 10.5	21.1%	36.8%	-15.7 -26.2	18.4%	34.2%	-15.8 -7.9
(2) 在庫数量	0.0%	10.5%	-10.5 0.0	0.0%	25.0%	-25.0 -33.4	0.0%	16.1%	-16.1 -12.9
(3) 販売価格	5.3%	5.3%	0.0 -10.5	21.1%	5.3%	15.8 5.3	13.2%	5.3%	7.9 -2.6
(4) 取引条件	0.0%	5.3%	-5.3 -10.6	5.3%	0.0%	5.3 0.0	2.6%	2.6%	0.0 -5.3
(5) 収益状況	0.0%	31.6%	-31.6 -10.5	5.3%	36.8%	-31.5 -42.1	2.6%	34.2%	-31.6 -26.3
(6) 資金繰り	0.0%	26.3%	-26.3 -15.8	0.0%	5.3%	-5.3 -10.6	0.0%	15.8%	-15.8 -13.1
(7) 設備操業度	10.5%	26.3%	-15.8 5.3						
(8) 雇用人員	15.8%	5.3%	10.5 10.5	0.0%	10.5%	-10.5 5.3	7.9%	7.9%	0.0 7.9
(9) 景 況	0.0%	31.6%	-31.6 -5.3	0.0%	36.8%	-16.8 4.2	0.0%	34.2%	-34.2 -10.5

* D I とは、デフュージョン・インデックスの略。D I 欄上段は、「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

* D I 欄下段は、今月調査 D I（上段）から前月調査 D I を差し引いた値。

4. 特記事項(景況の変化とその原因・現状等企業経営・業界での問題点)

製 造 業

【食料品】

一般食料品⇒ 水産加工品では、原材料の不足に伴う価格上昇を懸念している。製品単価の低下あるいは上昇難に苦慮している。

醬 油⇒ お盆を迎え、売上高は前月比、前年同月比ともに若干増加したが、それ以外に大きな変化はない。

【繊維・同製品】

婦 人 服⇒ 状況は相変わらず厳しいが、秋物・冬物商品の終盤に差し掛かり、生産も納品もキャパオーバー気味。来期の受注量は例年通りの見込み。

ニット製品⇒ 来年春物・夏物商品の受注の動きは、10月の最低賃金引上げ、原材料及び物流等の増加などコストアップ要因で値上げの交渉が不可欠であるが、衣料品消費の低迷に加え、10月からの消費税増税が重なり、依然として、企業収益の回復は厳しい。

【家具装備品】

⇒ 家具業界は業者数、従業員数が減少している。特に近年、新規採用が困難となり技術者不足と高齢化により、積極的な事業展開への意欲が低下している。

【木材・木製品】

製 材 品⇒ 製材用素材の入荷量は前月比で減少したが、製材品の出荷量はやや増加。合板の生産量は前月比でわずかに増加。住宅着工は増税前の駆け込みはあまりみられず、製材品の動きも落ち着いている。今後も製材品の動きに大きな変化はない。プレカット加工の稼働率は、稼働日数も少ないので前月比20%減少、前年同月比10%減少となった。

【紙・加工品】

和 紙⇒ 売上高は、前月比はほぼ不変で、相変わらず低調に推移。前年同月比では減少。需要は依然として弱く、前年比で減少傾向が続いている。秋需要に期待を掛けている状況。

【印 刷】

⇒ 消費増税関連の仕事が多少目立つが、受注量は相変わらず厳しい。各社の機械設備の老朽化が進んでいるが、設備投資の意欲は薄い。印刷用紙の高騰もあり、インクなどの消耗品も値上がりしている。また、修理代、部品代もかさんでおり、生産性にも影響がでており、収益の悪化の原因にもなっている。用紙の他に、インク・段ボールなどの資材の値上げもある。価格へ転嫁しないと収益・資金繰りに影響が出る。

【窯業・土石製品】

生 コ ン⇒ 8月の生コン出荷量は、前年同月比で78%。地区別の出荷状況は、

東部地区は75%、中部地区は120%、西部地区は65%で、中部はプラス、東部・西部はマイナスを示した。

【金属製品】

金属加工⇒ 建築関係は、メーカー売価据置も需給弱含み。高力ボルトや一部鋼材の入荷遅れや人手不足による工程遅延の影響で、手持ちの仕事が少なく、先向きの需要に期待した営業活動を行っている。機械加工は、仕事量が少なく先行き不透明。

鉄骨加工⇒ 高力ボルト不足は若干ではあるが改善の兆しがみえつつある。メーカーにもよるが早ければ小物件の場合4カ月程度で納品が可能になる場合がある。先々の案件は潤沢にあり、来年度の営業活動を行っている事業所は多い。

【一般機械器具】

⇒ 8月は盆休暇もあったが、米中貿易摩擦の影響もあり、受注状況が急激に悪化した。前年比でも同等かむしろ悪くなりつつある。限られた仕事を比較的近い企業で奪い合う構図も見えている。業界の視野を広げてみても、関東、関西、中京とも昨年が仕事のピークであった。そのような中、オンリーワンの技術を受注している特定の企業では受注が引き続き活発である。

【電気機械器具】

⇒ 車載関連は依然好調、PC関係はWindows 7サポート終了に向け、消費税増税前購入により増産体制。米中貿易摩擦問題での影響を受け始めている。中国から日本へ生産移転の可能性またはASEANへの移転が加速されている。ベトナムからの外国人技能実習生も増加している。

非製造業

【卸売業】

東部地区⇒ 青果関係では、売上高は前月比で増加、前年同月比で減少。果実ではわずかであるが右肩上がりとなっている。鮮魚関係では、売上高は、前月比で増加、前年同月比で減少。厳しい状況が続いている。

中部地区⇒ PC関係ではWindows 7サポート終了に伴い需要は旺盛であるがメーカー在庫が商品によっては枯渇している。事務機器等の高額品も消費税増税前の買替えの動きが出ている。

西部地区⇒ FCチェーン店や大型店の出店により、取引先への影響が深刻となっている。また直売の流れが進むなか、卸売業が淘汰されつつある。

水産物⇒ 巻き網漁のアジ・サバ・イワシの水揚げ量は依然低調であったものの、月後半にワラサ・ハマチ類の水揚げが続き、総水揚げ量は昨年を若干越えた。しかし同魚種が各地に同時に水揚げされ、身質も今一つであったため国内鮮魚流通よりも海外向けの冷凍に向けられた。近海定置物もハマ

チ・小型ヒラマサ類中心であり、スルメ・白イカも振るわず夏枯れ状態が継続している。

リサイクル原料⇒ 国内鉄スクラップ市況は、月前半は横ばい状態であったが、輸出市場の不振で、月後半は一段安の展開となった。古紙市況は、年初から長期にわたって下落基調にあった相場は今月に入りようやく底打ち気配が浮上する動きとなった。非鉄市況は、円高の影響により最安値が続いている。

【小売業・商店街】

東 部 地 区⇒ 鳥取市の商店街では、消費税増税前の駆け込みも反応が薄い。暑い日が続き、高齢者等外出が控えられ消費は低迷。帰省客、観光客の関係で、宿泊、飲食関連は好調だが、小売関連は低迷。

中 部 地 区⇒ 倉吉市の商店街では、夏休みで観光客、帰省客により倉吉の中心市街地には来街者が増えた。みつぼし踊りを中心にした倉吉市の夏のイベント「打吹まつり」も賑わい、「打吹回廊」の完成、「フィギュアミュージアム」のイベントが大きな影響を与えた。

西 部 地 区⇒ 米子市の商店街では、米子市美術館で7月27日から9月3日まで「チームラボ★学ぶ未来の遊園地」が開催され、入場者数も3万人を突破した。隣接する商店街の特に飲食店では入店客が倍増し、大きな波及効果があった。

境港市の水産物小売は、例年7、8月は底曳きもカニカゴも休漁期間に入るため、店頭に並ぶ魚種が極めて少ない。それでも盆期間中は干物や岩ガキ等を買求める帰省客が多く、今年も月前半の売上は好調だった。しかし、台風による後半の伸び悩みが影響し、思っていたほどの収益を得られなかった。9月から始まるベニズワイガニ漁に期待したい。

【旅館・観光】

⇒ 鳥取市では、8月に入り鳥取砂丘、砂の美術館への観光客が増加し、盆休みまでは大幅に増加した。月中旬の台風による被害はなかったものの観光客が激減した。それ以降は月末まで秋雨前線で悪天候が続き入込数は例年より減少した。売上高は前月比では大幅に増加したが、前年同月比では台風と秋雨前線の影響もあり前年並みとなった。

米子市のホテル・旅館では、夏休み、海水浴、盆等年間で最も集客、販売価格が上昇する時期であり、前月比では、売上高は大幅に増加、収益状況も好転した。前年同月比では、盆期間中の台風の影響による大量のキャンセルが発生したため、売上高は減少した。業界全体では、設備の老朽化と仕入コスト対策が今後の課題である。

三朝温泉は、売上高は、前月比で増加、前年同月比は不変、人手不足が顕著となっている。

観光地の大山では、売上高は、前月比、前年同月比ともに減少。全体的に景況は悪化している。

【自動車整備業】

⇒ 乗用車の新車販売実績は、普通自動車で前月比28%減少、前年同月比2%増加した。軽自動車は前月比3%増加、前年同月比21%増加。貨物自動車は、前月比1%減少、前年同月比3%増加、軽貨物自動車は前月比12%減少、前年同月比3%減少。軽自動車の県内保有台数割合は53%と高く、普通車に比べ整備単価が低いため整備売上高は減少傾向。

【建設業】

⇒ 8月の県内公共工事实績は、件数、請負金額ともほぼ前年並みとなり、2019年度累計での実績も前年同期比で件数、金額ともに増加し、好調な推移となっている。住宅投資は3ヶ月振りにプラスに転じ、設備投資関連でも製造業などの大型工事により堅調な推移。このため、足元における景気判断もプラスに転ずる一方、技術職・下請けにおける人手不足感や資材価格の値上がり、受注の減少予測は変わらず、先行きは厳しい。

前払金保証取扱から見た県下公共工事の動向(8月)は、件数199件(前年同月比0.5%増)、請負金額84億円(同2.3%減)となった。請負金額地区別状況(8月末累計)は、東部地区(前年対比25%増)、八頭地区(同9%増)、中部地区(同132%増)、西部地区(同30%増)、日野地区(8%増)となった。

7月の鳥取県新設住宅着工戸数は234戸(持家152戸、貸家82戸)で、前月比10%減少、前年同月比では10%増加となった。

【運輸業】

東部地区⇒ 盆休みが長期化した関係から稼働日数が大幅に減少、また一部製造業で出荷調整もみられた影響で出荷量は大幅に減少したほか、季節商品の出荷量も調整が入るなど輸送量は減少した。復路荷物も相変わらず不足傾向が続いて空車運行もみられた。売上高は、前月比、前年同月比ともに減少、燃料価格は横ばいで収益状況は厳しい。

西部地区⇒ 県特産の二十世紀梨も出荷が始まり、早生梨の出荷数も例年より多く車両不足に陥ることが見受けられた。しかし、一部製造業では、米中貿易摩擦の影響が徐々に始り、製品出荷や原材料の引き取りが例年と比べて数割落ち込むなど出口の見えない米中の貿易摩擦にトラックの運行計画にも影響が出始めている。そしてG7に代表されるように、ここにきて一段と米国の保護主義政策が加速度を増してきた感がある。燃料価格は先月よりも下落はしたもののやはり人材不足が売上に影響し業界の景況感は芳しくない。

5. 中央会・行政庁への連絡要請事項

最近の指標の前月比D I の推移

		2018年					2019年								前年との増減幅
		8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
売上高	製造業	-15.8	5.2	10.6	-5.3	26.3	-36.8	26.3	15.8	0.0	-26.3	5.3	0.0	-26.3	-10.5
	非製造業	5.3	-21.1	10.5	15.8	5.2	-42.1	5.2	26.3	10.5	0.0	-36.8	15.7	5.2	-0.1
	全業種	-5.3	-7.9	10.5	5.2	15.8	-39.4	15.8	21.0	5.2	-13.1	-15.8	7.9	-10.5	-5.2
在庫数量	製造業	0.0	-10.5	10.5	0.0	-10.5	-10.5	-15.8	0.0	-10.5	-15.8	-15.8	-10.5	0.0	0.0
	非製造業	-8.4	-16.7	8.4	-8.3	8.3	-16.7	-8.4	0.0	0.0	-16.7	8.4	-8.3	-8.4	0.0
	全業種	-3.2	-12.9	9.7	-3.2	-3.2	-12.9	-12.9	0.0	-6.5	-16.2	-6.4	-9.6	-3.2	0.0
販売価格	製造業	5.3	0.0	0.0	10.5	10.5	10.5	5.3	0.0	5.3	0.0	-5.3	5.3	0.0	-5.3
	非製造業	10.6	-10.6	5.3	0.0	21.2	-26.3	-15.8	-10.6	-5.3	10.5	-15.8	10.5	10.6	0.0
	全業種	7.9	-5.3	2.6	5.2	15.8	-7.9	-5.2	-5.2	7.9	5.3	-10.5	7.9	5.3	-2.6
取引条件	製造業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.3	-5.3
	非製造業	-10.5	-21.1	0.0	-5.2	-10.5	-10.5	-10.5	-10.5	-5.3	-5.3	-5.3	5.3	5.3	15.8
	全業種	-5.3	-10.6	0.0	-2.7	-5.3	-7.9	-5.3	-5.3	-2.6	-2.6	-2.6	2.6	0.0	5.3
収益状況	製造業	-10.6	0.0	0.0	-5.2	0.0	-26.3	-5.2	0.0	-15.8	-10.5	-15.8	-31.5	-31.6	-21.0
	非製造業	5.3	-31.6	10.6	5.3	5.3	-31.5	0.0	15.8	5.3	0.0	-26.3	5.3	-5.2	-10.5
	全業種	-2.6	-15.8	5.3	0.0	2.7	-29.0	-2.6	7.9	-5.3	-5.3	-21.1	-13.2	-18.4	-15.8
資金繰り	製造業	-5.2	-15.8	5.3	5.3	5.3	-10.5	0.0	5.2	-10.5	-10.5	-26.3	-10.5	-26.3	-21.1
	非製造業	-5.3	-36.8	-10.5	-10.5	0.0	-15.8	-10.5	0.0	10.5	0.0	-21.1	0.0	0.0	5.3
	全業種	-5.3	-26.3	-2.6	-2.6	2.6	-13.2	-5.3	2.6	0.0	-5.3	-23.7	-5.2	-13.1	-7.8
設備操業度	製造業	-5.2	0.0	15.8	10.5	15.8	-21.0	10.5	15.8	5.3	-10.5	5.3	-15.8	-21.1	-15.9
雇用人員	製造業	0.0	-10.5	0.0	10.5	5.3	-5.3	0.0	10.5	10.5	-5.2	5.2	0.0	5.2	5.2
	非製造業	0.0	-26.3	10.5	5.2	0.0	-31.6	-5.3	-5.2	10.5	5.2	-5.2	0.0	15.8	15.8
	全業種	0.0	-18.4	5.3	7.9	2.6	-18.4	-2.6	2.6	10.6	0.0	0.0	0.0	10.6	10.6
景況	製造業	0.0	-5.2	5.3	0.0	0.0	-21.1	-10.5	-10.5	-10.5	-10.5	-15.8	-36.8	-31.6	-31.6
	非製造業	0.0	-52.6	-5.3	0.0	-21.0	-21.0	-26.3	-15.8	-5.3	-21.0	-47.4	-26.3	-26.3	-26.3
	全業種	0.0	-29.0	0.0	0.0	-10.5	-21.1	-18.4	-13.2	-7.9	-15.8	-31.6	-31.6	-28.9	-28.9

最近の指標の前年同月比D I の推移

		2018年					2019年								前年との増減幅
		8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
売上高	製造業	-5.3	-15.7	-5.2	-10.5	-21.0	-10.5	21.0	-36.9	-5.3	-36.9	-21.0	-26.3	-15.8	-10.5
	非製造業	-15.8	0.0	10.5	-15.7	5.3	10.5	26.3	0.0	0.0	-36.8	-47.3	10.5	-15.7	0.1
	全業種	-10.5	-7.9	2.7	-13.1	-13.1	0.0	23.7	-18.4	-2.7	-36.8	-34.2	-7.9	-15.8	-5.3
在庫数量	製造業	0.0	-15.8	0.0	-5.3	-10.5	-21.1	-15.8	-15.8	-15.8	-26.3	-21.1	-10.5	-10.5	-10.5
	非製造業	33.3	-33.3	-25.0	-16.7	-8.4	0.0	25.0	-8.4	0.0	-25.0	-8.4	8.4	-25.0	-58.3
	全業種	-12.9	-22.6	-9.6	-9.6	-9.6	-12.9	-19.4	-12.9	-9.6	-25.8	-16.2	-3.2	-16.1	-3.2
販売価格	製造業	10.5	5.3	5.2	15.8	0.0	10.5	10.6	10.5	5.2	10.5	5.3	10.5	0.0	-10.5
	非製造業	-5.3	10.6	10.5	15.8	5.2	-15.8	5.3	10.6	21.1	15.8	-10.5	10.5	15.8	21.1
	全業種	2.7	7.9	7.9	15.8	2.6	-2.7	7.9	10.5	13.2	13.1	-2.7	10.5	7.9	5.2
取引条件	製造業	-10.5	-10.5	-5.2	-5.2	-10.5	-5.3	0.0	-5.3	-5.3	0.0	0.0	5.3	-5.3	5.2
	非製造業	-15.8	-10.5	0.0	-5.3	-5.3	-15.8	-10.5	-10.5	0.0	0.0	-5.3	5.3	5.3	21.1
	全業種	-13.2	-10.5	-2.6	-5.3	-7.9	-10.5	-5.3	-7.9	-2.7	0.0	-2.7	5.3	0.0	13.2
収益状況	製造業	-15.8	-5.2	-10.5	-15.8	-26.3	-26.3	-26.3	-21.1	-15.8	-26.3	-21.0	-21.1	-31.6	-15.8
	非製造業	-21.0	-26.3	-15.8	-10.5	5.2	-5.3	5.3	-5.2	5.3	-31.6	-36.8	10.6	-31.5	-10.5
	全業種	-18.4	-15.8	-13.1	-13.1	-10.5	-15.8	-10.6	-13.1	-5.2	-28.9	-28.9	-5.3	-31.6	-13.2
資金繰り	製造業	-15.8	-15.8	-5.2	-5.2	-10.5	-5.3	-15.8	-15.8	-21.1	-21.1	-31.6	-10.5	-26.3	-10.5
	非製造業	-31.6	-36.8	-15.8	-21.1	-5.3	-10.5	-5.2	-15.8	5.2	-5.2	-10.5	5.3	-5.3	26.3
	全業種	-23.7	-26.3	-10.5	-13.2	-7.9	-7.9	-10.6	-15.8	-7.9	-13.2	-21.1	-2.7	-15.8	7.9
設備操業度	製造業	0.0	0.0	10.6	15.8	15.8	0.0	10.5	-21.1	21.0	-5.3	5.3	-21.1	-15.8	-15.8
雇用人員	製造業	10.5	5.2	0.0	5.2	-5.2	-5.2	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	10.5	0.0
	非製造業	-21.1	-10.5	5.2	-5.2	0.0	-15.8	-10.5	-15.8	5.2	-10.5	-15.8	-15.8	-10.5	10.6
	全業種	-5.2	2.6	2.6	0.0	-2.6	-10.6	-5.3	-7.9	2.7	-5.3	-5.2	-7.9	0.0	5.2
景況	製造業	-26.3	-21.1	-15.8	-21.1	-10.6	-10.5	-10.5	-42.1	-21.0	-15.8	-31.6	-26.3	-31.6	-5.3
	非製造業	-47.3	-36.9	-15.8	-15.8	-15.8	-15.8	-21.0	-21.1	-5.3	-15.8	-36.8	-21.0	-16.8	30.5
	全業種	-36.9	-29.0	-15.7	-18.4	-13.2	-13.1	-15.8	-31.5	-13.2	-15.8	-34.2	-23.7	-34.2	2.7

情報連絡員報告総括表（令和元年8月分）

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回 答 数 38(100%)

1－1 業界の景気動向（前月比）

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況		
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
製造業	食料品	1	0	1	1	1	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0
	繊維・同製品	0	1	2	1	2	0	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0	1	2	0	3	0	1	2	0	0	2
	木材・木製品	0	3	1	0	3	1	0	4	0	0	4	0	0	3	1	0	4	0	3	1	0	4	0	0	4	0
	紙・紙加工品	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0
	出版・印刷	1	0	1	0	1	0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0	2	1	0	1	1	0	1	0	0	2
	化学ゴム																										
製造業	窯業・土石製品	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1
	鉄鋼・金属	1	0	1	0	2	0	1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	1	1	0	1	0	2	0	0	1	1
	一般機器	0	2	1	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2
	電気機器	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1
	輸送用機器																										
	その他																										
非製造業	卸売業	2	2	2	1	3	2	1	4	1	1	5	0	0	5	1	0	5	1			0	6	0	0	4	2
	小売業	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0				0	1	0	0	1	0
	商店街	0	3	1	0	4	0	0	3	1	0	4	0	0	3	1	0	3	1			0	4	0	0	3	1
	サービス業	3	0	2				2	3	0	0	5	0	2	1	2	3	0				3	2	0	2	1	2
	建設業	0	1	0				0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1				0	1	0	0	1	0
	運輸業	1	0	1				1	1	0	0	2	0	1	0	1	0	2				0	2	0	0	0	2
その他	その他																										
		7	6	6	1	8	2	4	13	2	1	18	0	4	10	5	2	15	2			3	16	0	2	10	7
	100%	36.8%	31.6%	31.6%	8.3%	66.7%	16.7%	21.1%	68.4%	10.5%	5.3%	94.7%	0.0%	21.1%	52.6%	26.3%	10.5%	78.9%	10.5%			15.8%	84.2%	0.0%	10.5%	52.6%	36.8%
	38	10	14	14	3	23	4	5	30	3	1	36	1	4	23	11	2	29	7	2	11	6	5	32	1	2	23
	100%	26.3%	36.8%	36.8%	9.7%	74.2%	12.9%	13.2%	78.9%	7.9%	2.6%	94.7%	2.6%	10.5%	60.5%	28.9%	5.3%	76.3%	18.4%	10.5%	57.9%	31.6%	13.2%	84.2%	2.6%	5.3%	60.5%

情報連絡員報告総括表(令和元年8月分)

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回答数 38(100%)

1-2 業界の景気動向(前年同月比)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況				
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化		
製造業	食料品	1	0	1	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	
	繊維・同製品	0	2	1	0	3	0	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0	2	1	1	2	0	0	3	0	0	2	1	
	木材・木製品	0	4	0	0	3	1	0	4	0	0	4	0	0	4	0	0	4	0	0	4	0	0	4	0	0	4	0	
	紙・紙加工品	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	
	出版・印刷	1	0	1	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0	2	1	0	1	1	0	1	0	0	2	
	化学ゴム																												
	窯業・土石製品	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	
	鉄鋼・金属	1	0	1	0	2	0	1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	1	1	0	1	1	1	1	0	0	1	1	
	一般機器	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	0	3	0	0	3	0	1	2	0	0	3	0
	電気機器	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	
輸送用機器																													
その他																													
非製造業	19	3	10	6	0	17	2	1	17	1	0	18	1	0	13	6	0	14	5	2	12	5	3	15	1	0	13	6	
	100%	15.8%	52.6%	31.6%	0.0%	89.5%	10.5%	5.3%	89.5%	5.3%	0.0%	94.7%	5.3%	0.0%	68.4%	31.6%	0.0%	73.7%	26.3%	10.5%	63.2%	26.3%	15.8%	78.9%	5.3%	0.0%	68.4%	31.6%	
	卸売業	2	2	2	0	4	2	1	4	1	1	5	0	0	4	2	0	6	0				0	6	0	0	4	2	
	小売業	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0				0	1	0	0	1	0	
	商店街	0	3	1	0	3	1	0	4	0	0	4	0	0	3	1	0	3	1				0	3	1	0	3	1	
	サービス業	0	2	3				1	4	0	0	5	0	0	2	3	0	5	0				0	5	0	0	3	2	
	建設業	1	0	0				1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0				0	1	0	0	1	0	
	運輸業	1	0	1				1	1	0	0	2	0	1	1	0	0	2	0				0	1	1	0	0	2	
	その他																												
	19	4	8	7	0	8	3	4	14	1	1	18	0	1	11	7	0	18	1				0	17	2	0	12	7	
100%	21.1%	42.1%	36.8%	0.0%	66.7%	25.0%	21.1%	73.7%	5.3%	5.3%	94.7%	0.0%	5.3%	57.9%	36.8%	0.0%	94.7%	5.3%				0.0%	89.5%	10.5%	0.0%	63.2%	36.8%		
38	7	18	13	0	25	5	5	31	2	1	36	1	1	24	13	0	32	6	2	12	5	3	32	3	0	25	13		
100%	18.4%	47.4%	34.2%	0.0%	80.6%	16.1%	13.2%	81.6%	5.3%	2.6%	94.7%	2.6%	2.6%	63.2%	34.2%	0.0%	84.2%	15.8%	10.5%	63.2%	26.3%	7.9%	84.2%	7.9%	0.0%	65.8%	34.2%		